

# Joomla 記事フォームのカスタマイズ：もっと簡易な投稿記事フォームへ

## 1. 目的

### 1-1) ねらい

Joomla の標準のフロントでの記事投稿フォームは、一般の外部投稿者にとっては、機能が豊富故に、使い難い。この標準の投稿フォームをカスタマイズし、「もっと簡易なフォーム」に修正する方法を説明します。

### 1-2) 標準の記事作成フォームとは

下図は、現在の Joomla の標準（デフォルト）のフロントエンドでのフォームです。

(下図はクリックすると展開されるページ)

しかも、一般にはよく理解できない「エイリアス」（代名詞）をも入力する欄が備わっています。

（実際は、記述しなくても自動設定されるが）

この記事投稿フォームは、機能豊富ながら、一般の外部からの投稿者には、とても難しいフォームです。  
もっと優しい記事作成フォームが必要です。

## 2. 簡易な記事作成フォームのモデル

### 2-1) 易しい投稿フォーム (例)

簡易な記事作成フォームを検討します。

下図は筆者の利用しているあるブログの記事フォームです。

○このブログの書き易い箇所は、

- ・テキスト形式の選択肢 (少ない)
  - 太字、斜体、アンダーバー、消し線
  - テキストの配置 (左寄せ、中央寄せ 等)
  - テキスト色 (カラーパレットで)
  - リンク、画像の選択
  - 顔文字

#### ・画像のアップ

- ・ブログカテゴリ指定 (記事の分類)
- ・公開範囲 (友達まで 等) の指定

このように、記事作成時にあまり迷うことがない項目だけです。

これに比べると、Joomla の記事投稿フォーム (1-2 項) は、**難しい**。

### 2-2) 難しい項目

- ・エイリアス → 何度読んでも分からない
- ・メタ・データ → 何なんじゃ
- ・そもそも「タブ」の選択形式と、複数ページにわたる記述が、怖い。
- ・その他 多数

### 3. 改善方法の検討

#### 3-1) Joomla 標準装備のパラメータ

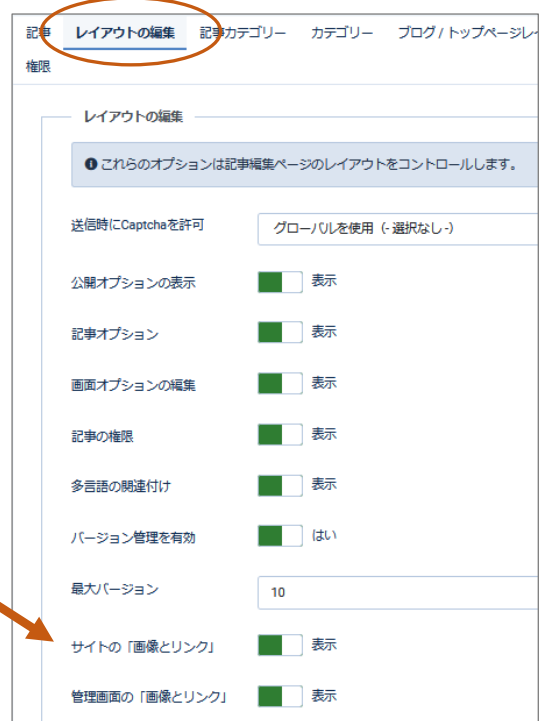
Joomla で標準に装備されているカスタマイズ手段を検討します。

##### ①記事管理のオプション指定

ホームダッシュボード > コンテンツ管理 > 記事 > 右上ボタン「オプション」 > レイアウトの編集

このオプションでは、サイトの「画像とリンク」の表示/非表示オプションが採用できます。フロント記事作成に画像が不必要なら、「非表示」を選択すればよいのです。

これ以外のオプションは、採用しません。  
→ 詳しくは「記事オプション項」参照



##### ②権限（パーミッション）による編集

ホームダッシュボード > グローバル設定 > パーミッション

ここの「アクション」欄にある「状態の編集」項が、記事編集フォームにある「公開」への一部指示になります。



このアクション（アクセスレベル）を、フロントから記事を作成する「ユーザグループ」に合わせて「拒否」、つまり「不許可」にすると、記事作成フォームの「公開」タブの一部は表示されません。

下図の赤枠部が、対象の箇所です。（公開タグの一部のみ）

記事の  
公開開始日時  
公開終了日時

### 3 – 2) Joomla のソースのカスタマイズ

上記以外のフロント記事を制御するオプションは、現在のところ見当たりませんので、Joomla のソースをカスタマイズすることを検討します。

#### ・Jomla のソースを修正する

これは直接的な修正法ですが、この方法では Joomla のアップデートのたびに元のソースに置き換わってしまうのでこの方法は採りません。

#### ・テンプレートオーバライド 機能

参考) [https://docs.joomla.org/J3.x:How\\_to\\_use\\_the\\_Template\\_Manager](https://docs.joomla.org/J3.x:How_to_use_the_Template_Manager)

この機能は、オリジナルの Joomla ソースをテンプレートフォルダーにコピー、そのソースを修正できるものです。そして、その修正文は Joomla の更新時に最後に適用されることで、「修正」が維持される仕組みを利用するものです。

この機能の設定方法は、本サイトの別稿を参照ください。

## 4. Joomla 記事作成フォームのソース修正法

### 1) テンプレートオーバーライドの作成

所在 : ホームダッシュボード > システム >  
サイトのテンプレート > Casiopeia の詳細と  
ファイル

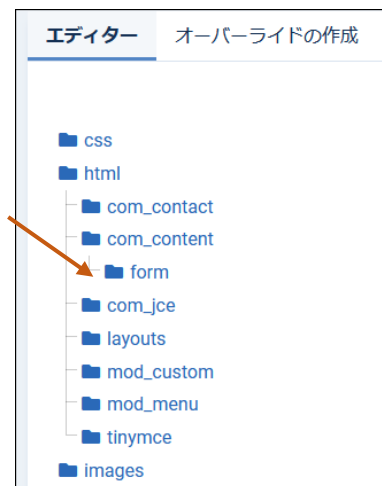
エディター画面から、「オーバーライドの作成」タブを  
クリックし、

com\_content > form  
をクリックします。

注) 実際上の仕組みは、最後の参考項を  
参照ください。



エディター画面の「html」フォルダーのなかに、該当部のソースが  
コピーされます



こうして「オーバーライド」用のソースが、テンプレートフォルダーにコピー設定されました。  
(バックエンドのテンプレート「エディター」と全く同じ構造です)

## 2) エディターの使用



このページで、Joomla の form を修正します。

## 3) Joomla のコンテンツ フォームのソース

Joomla 4.0.5 では、以下となっています。

このソースは、ユーザがカスタマイズできるようかなり分かり易い表現、コメントがされています。

なお、ソースは基本的には unnecessary箇所 (ソース) の「非表示」を指定する方法とします。  
例

```
<?php if (is_null($this->item->id)) : ?>
<!--
  <?php echo $this->form->renderField('alias'); ?>
-->
<?php endif; ?>
```

## 5. 簡易な記事投稿フォームの作成（例） … すっきりしました。

The image shows two views of a simplified article submission form. The left view is the main form, and the right view is a zoomed-in section of the form with annotations.

**Left View (Main Form):**

- Navigation tabs: コンテンツ, 画像とリンク, 公開
- Field: タイトル\*
- Editor: 編集 挿入 表示 書式 表 ツール
- Toolbar: CMS コンテンツ, B, I, U, 段落, 段落, 段落, 段落, 段落
- Field: Captcha\*
- Buttons: ✓ 保存, ✕ キャンセル

**Right View (Zoomed-in Section):**

- Navigation tabs: コンテンツ, 画像とリンク, 公開
- Section: イン트로画像
- Image selection area with a "選択" button
- Field: 画像の説明 (代替テキスト)
- Section: 記事全体の画像
- Image selection area with a "選択" button
- Field: 画像の説明 (代替テキスト)
- Buttons: ✓ 保存, ✕ キャンセル

**Annotations:**

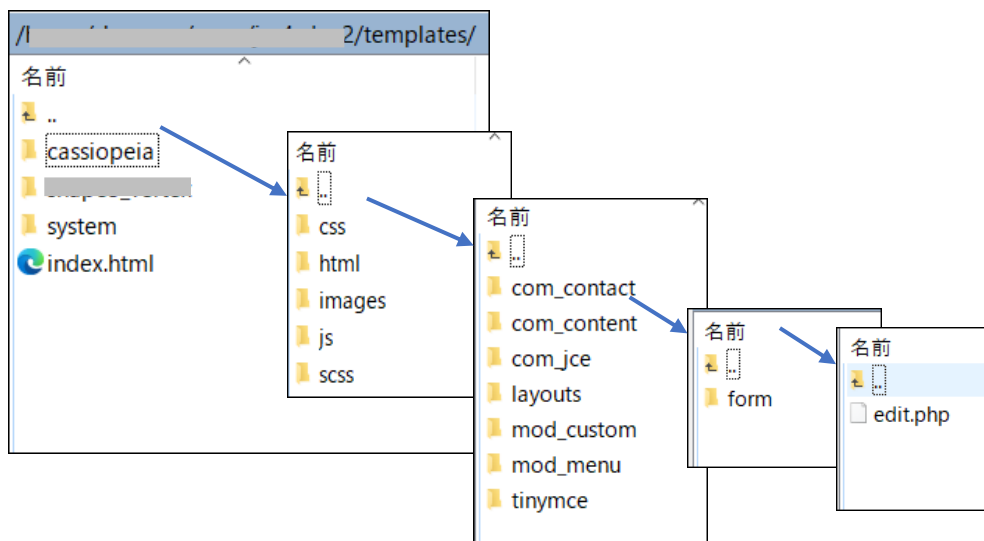
- ←タイトル (points to the title field)
- ←記事編集部 (points to the editor toolbar)
- イントロ文の写真指定 (points to the intro image selection area)
- 本文の写真指定 (points to the main body image selection area)

記事作成に必要な最低限の項目だけが表示されました。

あとは、ユーザ層のスキル、利用頻度などの条件を加味し、許可できる記述項目を選択解除すればよい。

参考) これを FTP ツールを使い、Joomla のファイル構造—「**templates**」でチェックします。

修正した joomla のソースは、以下のフォルダーに確保されます。



以上